

令和3年6月23日

厚生委員会資料

こども家庭部

【報告事項】

- 1 新保なかよし認定こども園、大久保幼稚園・大久保保育所の
「幼保連携型認定こども園」への移行について 1頁

1 新保なかよし認定こども園、大久保幼稚園・ 大久保保育所の「幼保連携型認定こども園」 への移行について

[こども支援課]

(1) 概要

全国的に少子化が進む中、核家族化や女性の社会進出等を背景として、保育に対する需要は増加・多様化している一方で、幼稚園の園児数は減少傾向にある。

本市においても、保育需要への対応や幼稚園の再編が課題となっていることから、地域における教育・保育の受け皿を確保・充実させるため、令和4年4月を目途に、次の施設について「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

なお、現在教育委員会が所管する施設については、移行後、市長部局（こども家庭部）の所管となるもの。

ア. 新保なかよし認定こども園（幼稚園型認定こども園から移行）

新保エリアにおいては、新保なかよし認定こども園が1歳児からの受け入れとなっており、他に民間の保育施設もないことから、0歳児の保育の受け皿が確保されていない状況である。

このため、当施設において必要な整備を行い、0歳児を受け入れることとし、併せて、幼稚園型認定こども園から「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

イ. 大久保幼稚園・大久保保育所（隣接する両施設を統合して移行）

大久保エリアにおいては、大久保保育所では、ほぼ定員の児童がいる一方で、大久保幼稚園では、児童が定員の4割程度まで減少しており、今後もこの傾向は継続するものと見込まれる。

このような状況を踏まえ、大久保幼稚園・大久保保育所の人材や施設の有効活用を図り、大久保エリアの教育・保育の受け皿を充実させるため、幼稚園と保育所を統合し「幼保連携型認定こども園」に移行するもの。

(2) 位置図



参考：各施設の現況

【新保なかよし認定こども園】

- ・富山市任海 4 6 3
- ・平成 24 年開園
- ・定員 250 名（3 歳児以上 210 名、1・2 歳児 40 名）
- ・6 月時点入所児童数 151 名

【大久保幼稚園】

- ・富山市下大久保 3 1 1
- ・昭和 27 年開園（平成 16 年現在地に移転）
- ・定員 105 名（3 歳児以上 105 名）
- ・6 月時点入所児童数 45 名

【大久保保育所】

- ・富山市下大久保 3 1 1
- ・昭和 48 年開所（平成 14 年現在地に移転）
- ・定員 185 名（3 歳児以上 108 名、1・2 歳児 57 名、0 歳児 20 名）
- ・6 月時点入所児童数 172 名